

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2003-210770(P2003-210770A)
 【公開日】平成15年7月29日(2003.7.29)
 【出願番号】特願2002-13956(P2002-13956)
 【国際特許分類第7版】
 A 6 3 F 7/02
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0
 A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成16年12月20日(2004.12.20)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

変動表示手段の複数の変動表示領域にて識別図柄を変動表示する変動表示ゲームの制御を行う表示制御手段を備え、前記変動表示ゲームの停止結果態様に関連して特定の遊技価値を付与可能な遊技機において、

前記識別図柄を複数のポイントと複数のラインとにより形成可能とし、

前記識別図柄には、ポイント数が等しい前記識別図柄を複数含み、

前記表示制御手段は、

前記複数のポイントを所定の位置へ配置するポイント配置手段と、

前記ポイント配置手段による配置に対して複数のポイント間にラインを選択的に配置するライン配置手段と、

最後に停止表示する変動表示領域にポイントを一つ表示し、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄のポイントの数を前記表示したポイント内に予告表示する配置状況予告手段と、を備え、

前記ポイント配置手段は、前記配置状況予告手段によって表示されたポイントから、該ポイント内に予告表示された数のポイントを所定位置へ飛散表出し、

前記ライン配置手段は、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄となるように、前記飛散表出したポイント間にラインを配置することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

変動表示手段の複数の変動表示領域にて識別図柄を変動表示する変動表示ゲームの制御を行う表示制御手段を備え、前記変動表示ゲームの停止結果態様に関連して特定の遊技価値を付与可能な遊技機において、

前記識別図柄を複数のポイントと複数のラインとにより形成可能とし、

前記識別図柄には、ライン数が等しい前記識別図柄を複数含み、

前記表示制御手段は、

前記複数のポイントを所定の位置へ配置するポイント配置手段と、

前記ポイント配置手段による配置に対して複数のポイント間にラインを選択的に配置するライン配置手段と、

最後に停止表示する変動表示領域に複数のポイントを表示し、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄のラインの数を前記表示した複数のポイントの上部位に予告表示す

る配置状況予告手段と、を備え、

前記ポイント配置手段は、前記配置状況予告手段によって表示された複数のポイントそれぞれをそれぞれのポイントの所定位置へ飛散表出し、

前記ライン配置手段は、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄となるように、前記配置状況予告手段によって予告表示された数のラインを前記飛散表出したポイント間に配置することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

第1の発明は、変動表示手段の複数の変動表示領域にて識別図柄を変動表示する変動表示ゲームの制御を行う表示制御手段を備え、前記変動表示ゲームの停止結果態様に関連して特定の遊技価値を付与可能な遊技機において、前記識別図柄を複数のポイントと複数のラインとにより形成可能とし、前記識別図柄には、ポイント数が等しい前記識別図柄を複数含み、前記表示制御手段は、前記複数のポイントを所定の位置へ配置するポイント配置手段と、前記ポイント配置手段による配置に対して複数のポイント間にラインを選択的に配置するライン配置手段と、最後に停止表示する変動表示領域にポイントの一つを表示し、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄のポイントの数を前記表示したポイント内に予告表示する配置状況予告手段と、を備え、前記ポイント配置手段は、前記配置状況予告手段によって表示されたポイントから、該ポイント内に予告表示された数のポイントを所定位置へ飛散表出し、前記ライン配置手段は、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄となるように、前記飛散表出したポイント間にラインを配置する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

第2の発明は、変動表示手段の複数の変動表示領域にて識別図柄を変動表示する変動表示ゲームの制御を行う表示制御手段を備え、前記変動表示ゲームの停止結果態様に関連して特定の遊技価値を付与可能な遊技機において、前記識別図柄を複数のポイントと複数のラインとにより形成可能とし、前記識別図柄には、ライン数が等しい前記識別図柄を複数含み、前記表示制御手段は、前記複数のポイントを所定の位置へ配置するポイント配置手段と、前記ポイント配置手段による配置に対して複数のポイント間にラインを選択的に配置するライン配置手段と、最後に停止表示する変動表示領域に複数のポイントを表示し、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄のラインの数を前記表示した複数のポイントの上部位に予告表示する配置状況予告手段と、を備え、前記ポイント配置手段は、前記配置状況予告手段によって表示された複数のポイントをそれぞれのポイントの所定位置へ飛散表出し、前記ライン配置手段は、該変動表示領域に停止表示される前記識別図柄となるように、前記配置状況予告手段によって予告表示された数のラインを前記飛散表出したポイント間に配置する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】変更
【補正の内容】

【0016】

【発明の効果】

第1の発明では、複数のポイントを所定の位置へ配置すると共に、これらのポイント間

にラインを選択的に伸ばして配置して識別図柄を形成（構築）する変動を行うことによって、新たな、演出豊かな図柄表現、変動表現を行うことができる。また、ポイントの配置情報の予告報知によって、出現する識別図柄の絞り込みをすることができ、遊技者の想像力を働かせて、遊技を行わせることができ、趣向に富む。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

第 2 の発明では、複数のポイントを所定の位置へ配置すると共に、これらのポイント間にラインを選択的に伸ばして配置して識別図柄を形成（構築）する変動を行うことによって、新たな、演出豊かな図柄表現、変動表現を行うことができる。また、ラインの配置情報の予告報知によって、出現する識別図柄の絞り込みをすることができ、遊技者の想像力を働かせて、遊技を行わせることができ、趣向に富む。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】削除

【補正の内容】